

# 女性委員会【兵庫県丹波篠山市】

個別事業費	58 千円
交付金額	29 千円

## 地域の実情と課題

丹波篠山市では、女性の視点からの市政への政策提言を行うため、女性委員会を設置している。

## 目的・目標

- ・市政の各分野に、女性の視点を取り入れることで、男女共同参画社会の実現を進めることを目的とする。
- ・目標値  
委員会開催回数8回
- ・実績値  
委員会開催回数14回

## 事業の特徴

市民から公募または指名された女性のみで構成された女性委員会が、丹波篠山市や他市の施策について調査・研究し、任期終了時に市に対して政策提言を行う。

## 連携団体

- ・提言内容に関係する庁内担当部署

## 事業の効果

第11期女性委員会(任期:令和4年8月～令和6年7月)は、2年間の調査研究を取りまとめ、令和6年5月に市に提言書を提出した。市に提言書を提出することで、女性委員会の意見(女性の視点)を市の施策に反映することができる。また、調査・研究を通して市政への関心が高まり、地域のリーダーとして活躍できる人材の育成が期待できる。

## 今後の課題

- ・第11期を迎えている女性委員会ではあるが、近年の社会情勢、女性を取り巻く環境の変化を踏まえ、今期を最後に女性委員会を終了する。
- ・一方で本市の各種審議会等における女性委員の割合は増加傾向(令和6年度41.2%)にあり、女性の意見が市政に反映できる機会が増えている。また、令和4年度に新たに設置した男女共同参画審議会における多様な意見を市の施策に反映できるようにする。

## 事業の概要

女性の視点から、市政への政策提言を行うため、女性委員会を開催。  
令和4年8月から2年間の調査、研究内容を踏まえ、令和6年5月29日に市政  
に対する提言書を市長に提出した。

### 委員数

公募及び市から指名された委員5名

### 提言書の内容

「だれもが安心して利用できる『おもてなしトイレ』で丹波篠山市にいらっしやい！」と題した  
提言書は清潔で快適な丹波篠山市の公共施設のトイレの整備・改修を提言した。

